全国健康保険協会群馬支部 健康づくり推進協議会 (第21回)

【議題2】

令和7年9月18日(木)

【議題2】 群馬支部加入者のデータ分析について

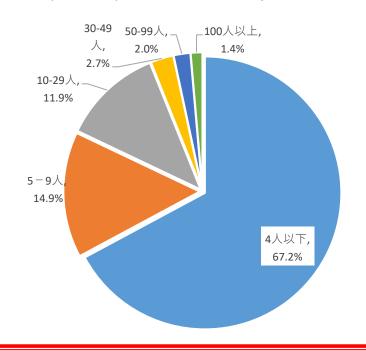
- 1. 適用状況···p2
- 2. 医療費状況・・・p3~5
 (参考)疾病分類別 傷病名・・・p6
- 3. 市町村ごとの健診結果等について・・・p7
- 4. 健診結果(検査項目)有所見者割合:加入者属性別···p8
- 5. 業態別血圧リスク該当者割合・・・p9~11 (参考) 業態別被保険者数・・・p12
- 6. 群馬支部の医療費、健診・問診結果地域差指数・・・p13 (参考) 健診結果および問診結果の基準・・・p22

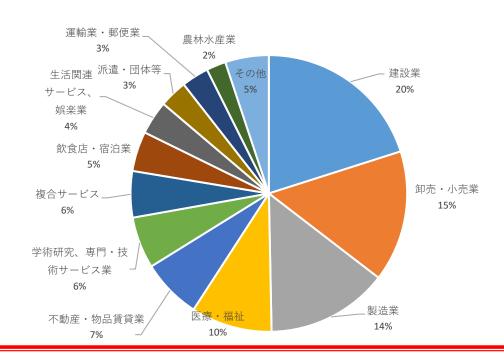
1. 適用状況

協会けんぽ (Tableau) 2025 (令和7) 年5月現在

年度	古光记粉	加入者数(人)		被保険者	(数(人)	被扶養者数(人)		
+ 反	事未別数 	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
2022	37,486	618,344		382,	487	235,857		
2022	37,400	316,786	301,558	232,672	149,815	84,114	151,743	
2023	38,500	613	3,469	385,752		227,717		
2023	36,500	314,456	299,013	232,418	153,334	82,038	145,679	
2024	39,350	609	9,152	389,	252	219,	900	
2024	39,330	312,216	296,936	232,266	156,986	79,950	139,950	
2025	39,711	607	7,087	391,	680	215,	407	
	39,711	311,066	296,021	233,063	158,617	78,003	137,404	

●事業所・産業別構成割合(2025)





2.医療費状況

入院

年度	1人当たり医療費 年齢調整後(入院)	受診率_ 年齢調整後(入院)	1件当たり日数 (入院)	1日当たり医療費 (入院)
2022	50,737	89.09	9.6	59,754
2023	51,703	89.07	9.7	60,283
2024	54,977	90.92	9.7	62,587

入院外

年度	1人当たり医療費 年齢調整後(入院外)	受診率 年齢調整後(入院外)	1件当たり日数 (入院外)	1日当たり医療費 (入院外)
2022	111,139	6,214.44	1.4	13,034
2023	122,789	6,653.84	1.4	13,539
2024	124,143	6,861.57	1.4	13,398

歯科

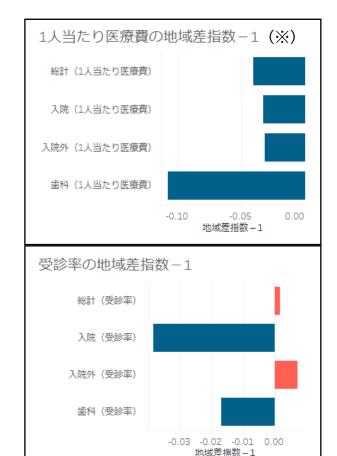
年度	1人当たり医療費 年齢調整後(歯科)	受診率_ 年齢調整後(歯科)	1件当たり日数 (歯科)	1日当たり医療費 (歯科)
2022	19,380	1,690.56	1.6	7,015
2023	20,002	1,730.46	1.6	7,267
2024	20,979	1,820.66	1.5	7,627

総計

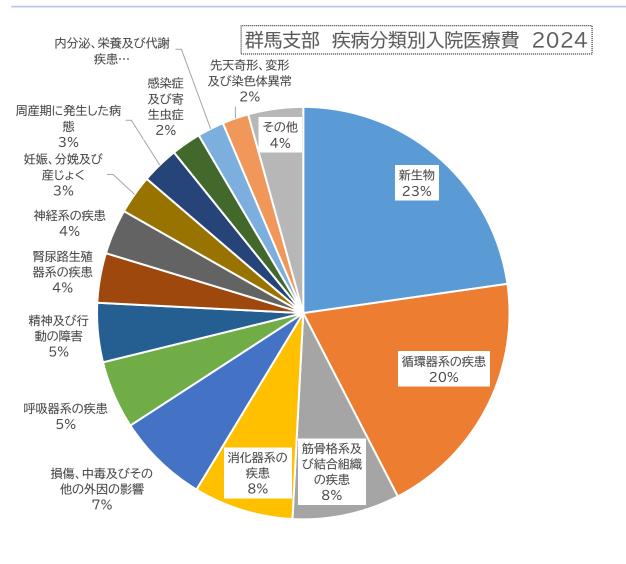
年度	1人当たり医療費 年齢調整後(総計)	受診率 ₋ 年齢調整後(総計)	1件当たり日数 (総計)	1日当たり医療費 (総計)
2022	180,296	7,994.67	1.5	14,845
2023	193,528	8,473.39	1.5	15,275
2024	200,099	8,773.14	1.5	15,518

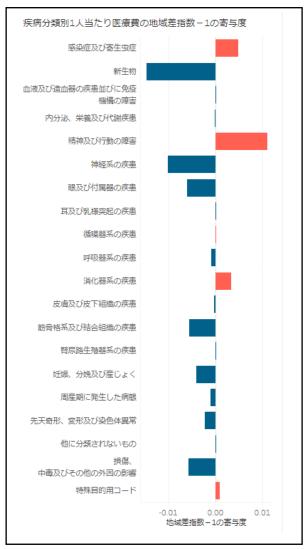
- ※ 群馬支部加入者のレセプトデータ(Tableau)より抽出
- ※ 受診率は1000人当たりのレセプト件数
- ※ 単位は、1人当たり医療費(円)、受診率(件)、1件当たり日数(日)、1日当たり医療費(円)
- ※ 調剤に係る医療費については、処方元である入院外・歯科に含めている
- (※)地域差指数-1とは、医療費等の地域差を表す指標として、1人当たり医療費等について、年齢調整し、全国平均を0として指数化したものであり、 0より大きい数値であれば、全国平均より高い水準にあり、0より小さい数値であれば、全国平均より低い水準にあることを示しています。 図は2024年度のもの。

令和7年5月現在



2.医療費状況:疾病分類別の内訳と地域差指数-1

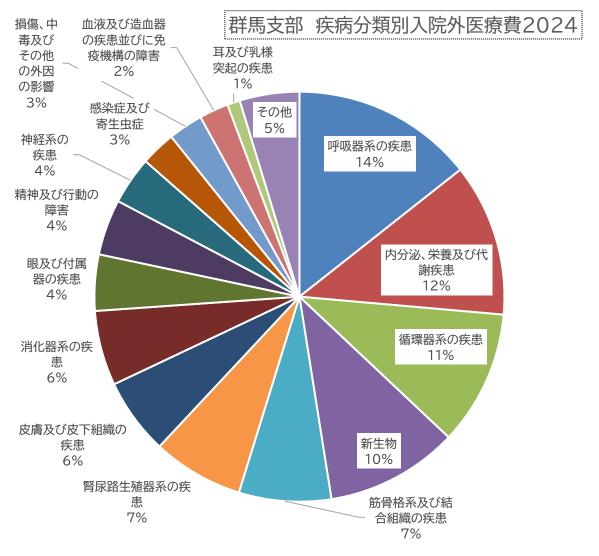


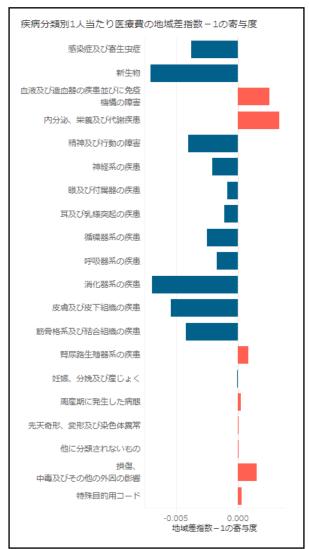


協会けんぽ (Tableau) 2025 (令和7) 年5月現在



2.医療費状況:疾病分類別の内訳と地域差指数-1





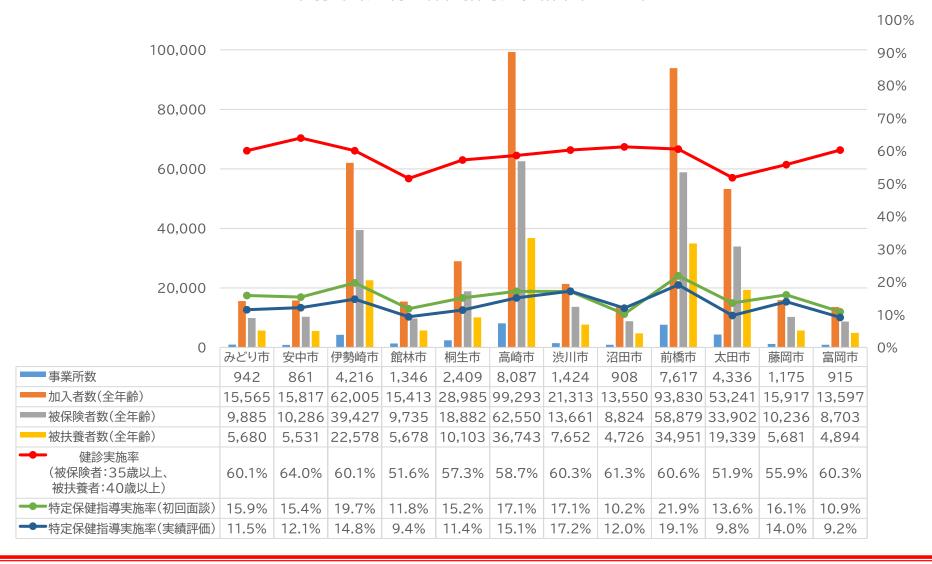
(参考) 疾病分類別 傷病名

疾病分類別		Ⅱ 新生物	II 血液及び造血 器の疾患並びに 免疫機能の障害	Ⅳ 内分泌、栄養及び代謝疾患	V 精神及び行動 の障害	VI 神経系の疾患	VII 眼及び付属器 の疾患	VIII 耳及び乳様突 起の疾患	IX 循環器系の疾 患	X 呼吸器系の疾 患
傷病名	・腸管感染症・結核 ・主として性的伝播様式をとる感染症・皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性肝炎・・ころのウイルス性疾患・・ウィルス性疾患・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・肺の悪性新生物<腫瘍> ・乳房の悪性新生物<腫瘍> ・子宮の悪性新生物<腫瘍> ・悪性リンパ腫 ・白血病 ・その他の悪性新生物<腫瘍	・貧血 ・その他の血液及び 造血器の疾患	・甲状腺障害 ・糖尿病 ・脂質異常症 ・その他の内分泌、 栄養及び代謝疾患	・血管性及び詳細不明 の痴呆 ・精神作用物質使用に よる精件作事 ・統障書・統管書・統一等 ・統合生態 ・統合と ・統合と ・統合と ・統合と ・統合と ・統合と ・統合と ・統合と	・パーキンソン病 ・アルツハイマー病 ・てんかん ・脳性麻痺及び他の麻 痺性症候群 ・目律神経系の障害 ・その他の神経系の疾 患	・結膜炎 ・白内障 ・屈折及び調節の障害 ・その他の眼及び付属 器の疾患	・外耳炎 ・その他の外耳疾患 ・中耳炎 ・その他の中耳及び乳 ・その他の中耳及び乳 様突起の疾患 ・その他の内耳疾患 ・その他の内耳疾患 ・その他の耳疾患	ト 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	・急性鼻咽頭炎[かぜ] ・急性鼻咽頭及び無挑炎 ・えのでは、一点を発症 ・表の変症 ・意楽症 ・意楽症 ・寛を文及び細気 ・意文炎 ・一性鼻炎 ・慢性見以は、一性炎と・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

疾病分類別	XI 消化器系の疾 患	XII 皮膚及び皮下組 織の疾患	XⅢ 筋骨格系 及び結合組織 の疾患	XIV 腎尿路生 殖器系の疾患	XV 妊娠、分娩 及び産じょく	XVI 周産期に発 生した病態	X VII 先天奇形、 変形及び染色体異 常	X 価 症状、徴候及び異 常臨床所見・異常検査 所見で他に分類されな いもの	XIX 損傷、中毒 及びその他の外因 の影響	X X 特殊目的 コード
傷病名	・う蝕 ・歯肉炎及び歯周疾患 ・者の他の歯及び歯の 持組機ので十二指腸炎 ・胃及び十二指腸炎 ・胃及び十二指腸炎 ・アルコール性肝疾患 ・慢性肝炎(アルコール性 除く) ・その他の肝疾患 ・胆体症患 ・胆体症患 ・その他のが表	・その他の反肩及の女下相幅 の疾患	・脊椎障害(脊椎症 を含む) ・椎間板障害 ・頚腕症候群	・ 糸球 体及び腎患 ・ 糸球 体質性 ・ 下尿路の ・ 下尿路の ・ 下水路 他の ・ 下水路 他の ・ 下水路 を ・ ・ で ・ で	・妊娠中毒症 ・単胎自然分娩 ・その他の妊娠、分娩 及び産じょく	・妊娠及び胎児発育に 関連する障害 ・その他の周産期に発 生した病態	・心臓の先天奇形 ・他の先天奇形、変形 及び染色体異常	・症状、徴候及び異常 臨床所見・異常検査所 見	・骨折 ・頭蓋内及び内臓の損傷 傷・熱傷及び腐食 ・中毒	・重症急性呼吸器症候 群[SARS] ・その他の特殊目的用 コード

3.市町村ごとの健診結果等について

12市別 健診·特定保健指導実施結果(2024)

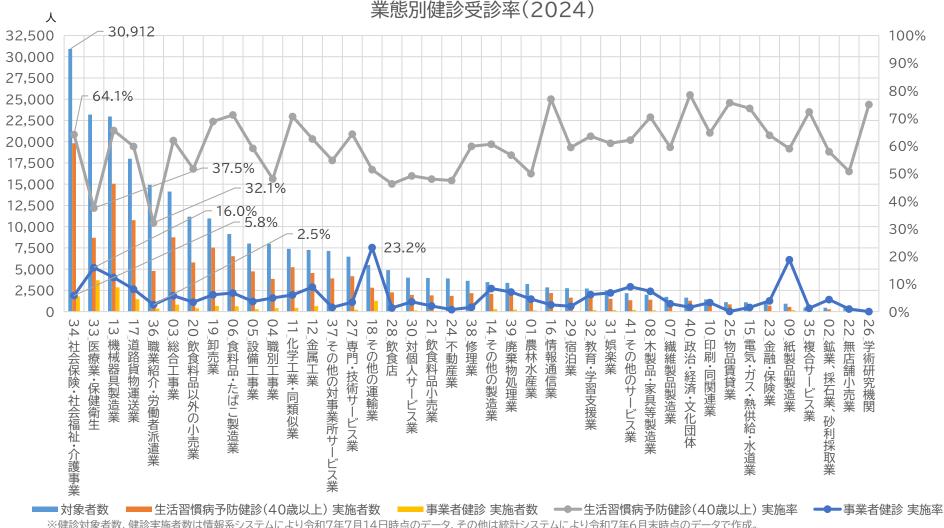


4.健診結果(検査項目)有所見者割合:加入者属性別

群馬支部加入者男女別 健診後有所見者割合(2024)

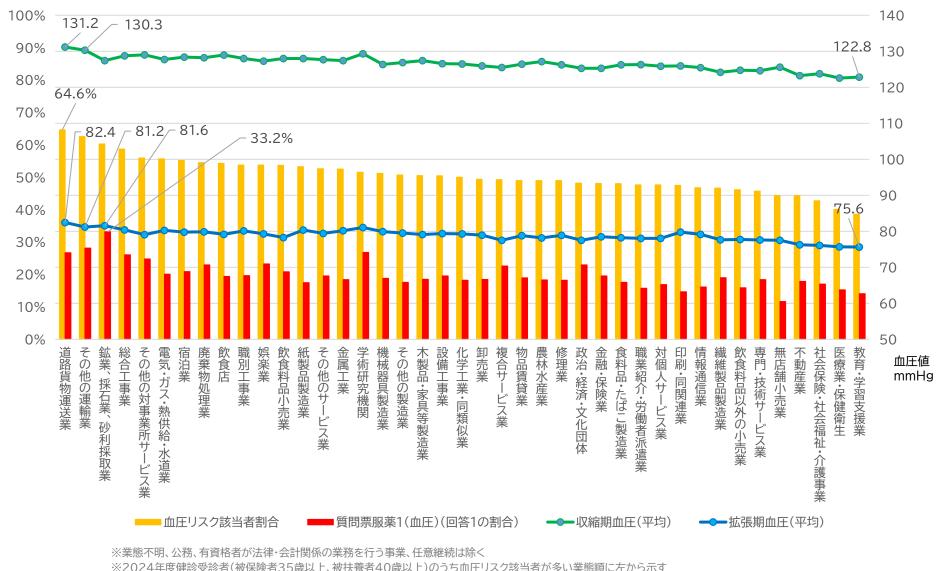


5. 業態別血圧リスク該当者割合



- |14日時点のデータ、その他は統計システムにより令和7年6月末時点のデータで作成。
- ※特定健診の対象者数は、令和7年3月末時点で現存かつ年度末時点で40歳以上75歳未満(年度中に75歳になる加入者も含む。)の被保険者数。
- ※生活習慣病予防健診は受診月、事業者健診は処理月かつ加入支部で集計している。
- ※業態不明、公務、有資格者が法律・会計関係の業務を行う事業、任意継続は除く。

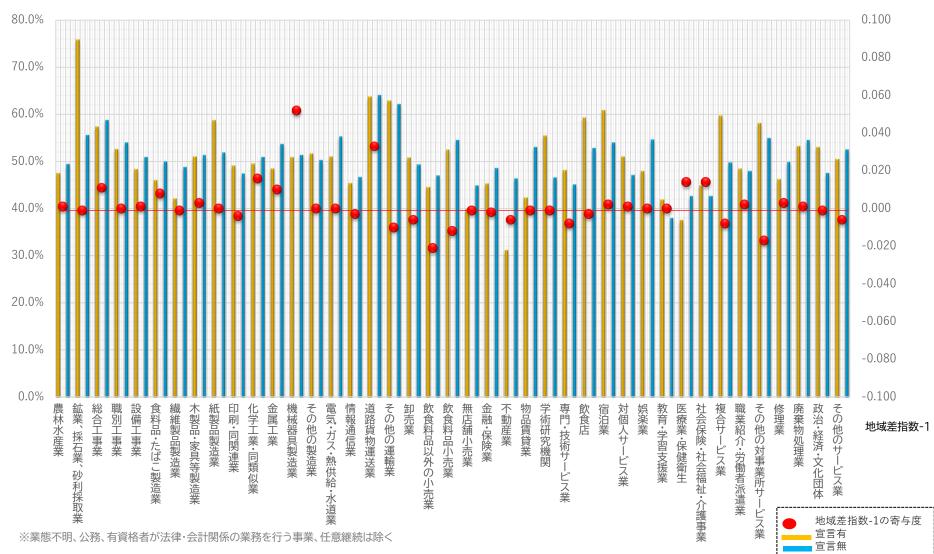
5. 業態別血圧リスク該当者割合



※2024年度健診受診者(被保険者35歳以上、被扶養者40歳以上)のうち血圧リスク該当者が多い業態順に左から示す

5. 業態別血圧リスク該当者割合

宣言事業所別 血圧リスク該当者割合(2024)



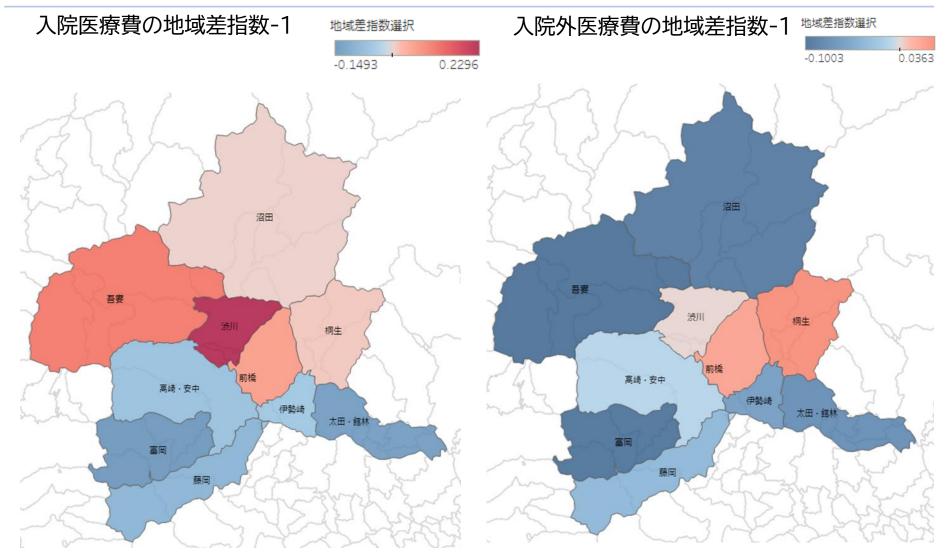
(参考) 群馬支部 業態別被保険者数の分布



※2023年度 業態不明、公務、有資格者が法律・会計関係の業務を行う事業、任意継続は除く



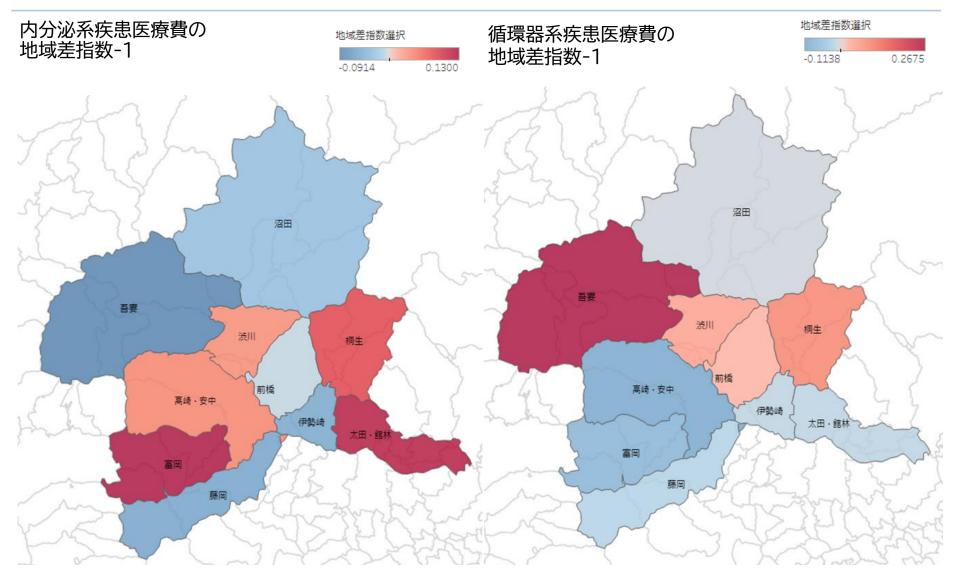
6.群馬支部の二次医療圏ごと医療費地域差指数

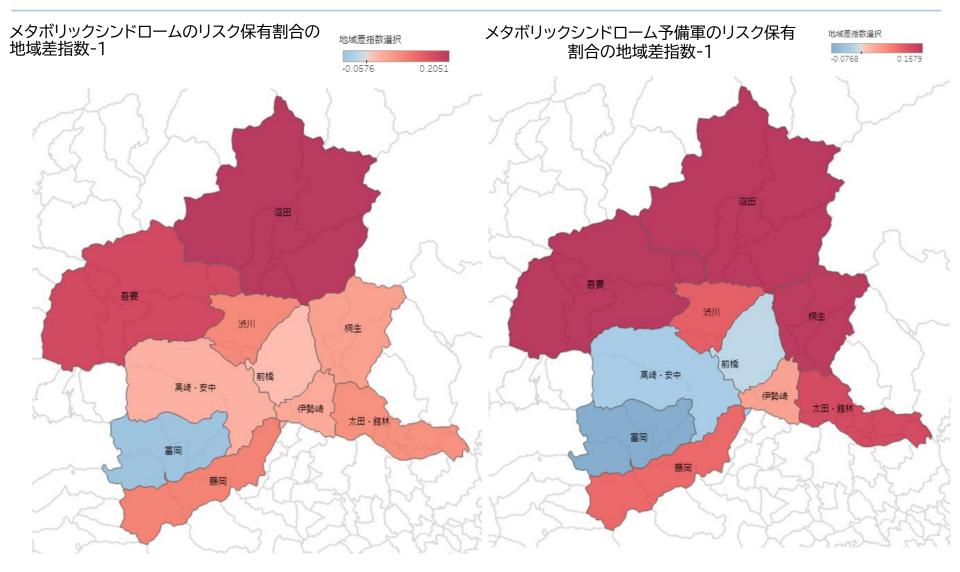


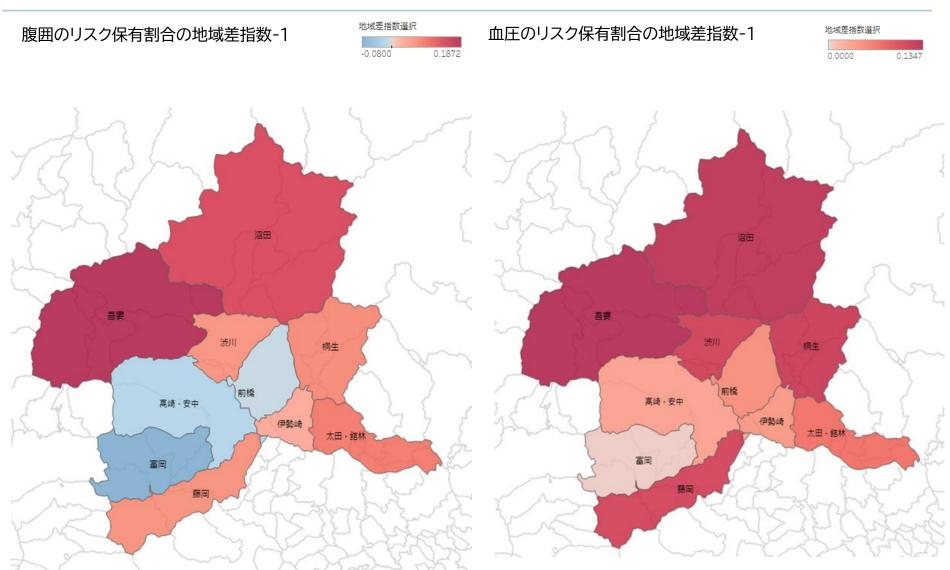
(※)ここでの地域差指数-1とは、医療費等の地域差を表す指標として、1人当たり医療費等について、年齢調整し、県平均を0として指数化したものであり、0より大きい数値であれば、全国平均より高い水準にあり、0より小さい数値であれば、全国平均より低い水準にあることを示しています。図は、2024年度の結果を示す。

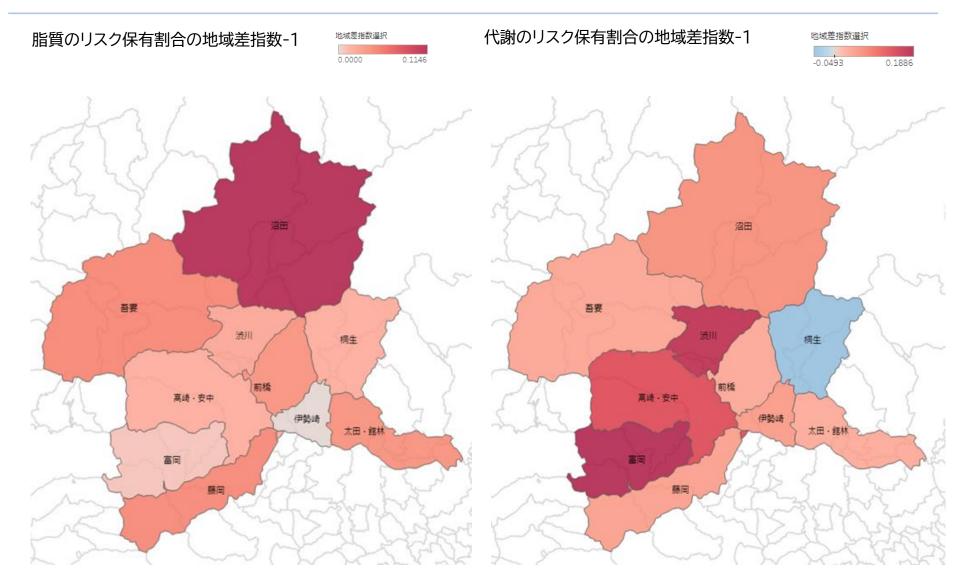


6.群馬支部の二次医療圏ごと医療費 地域差指数





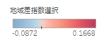


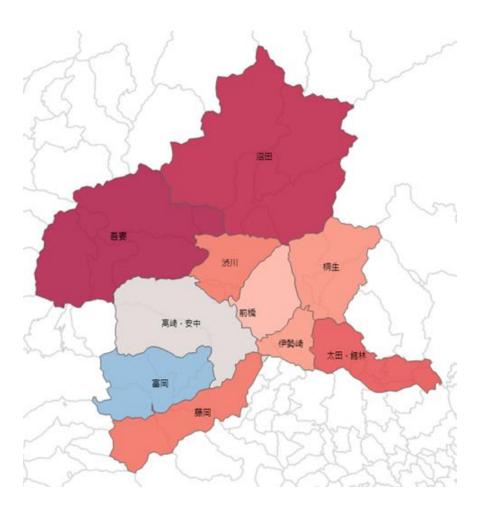


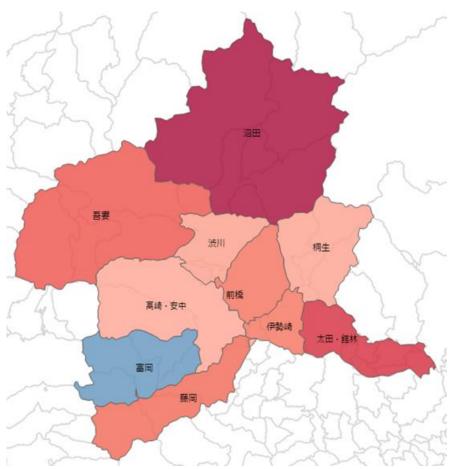
BMIのリスク保有割合の地域差指数-1

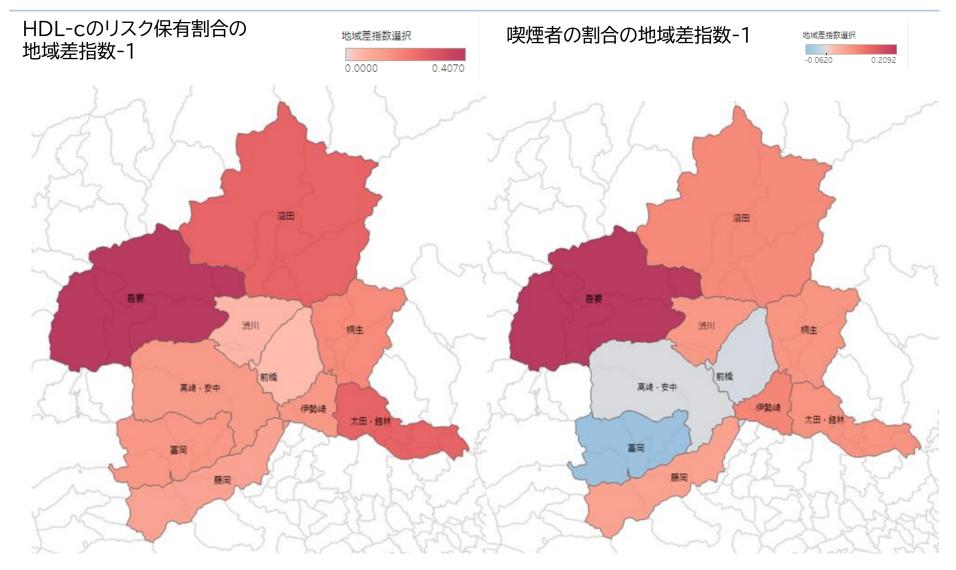


中性脂肪のリスク保有割合の地域差指数-1

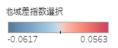




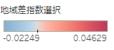


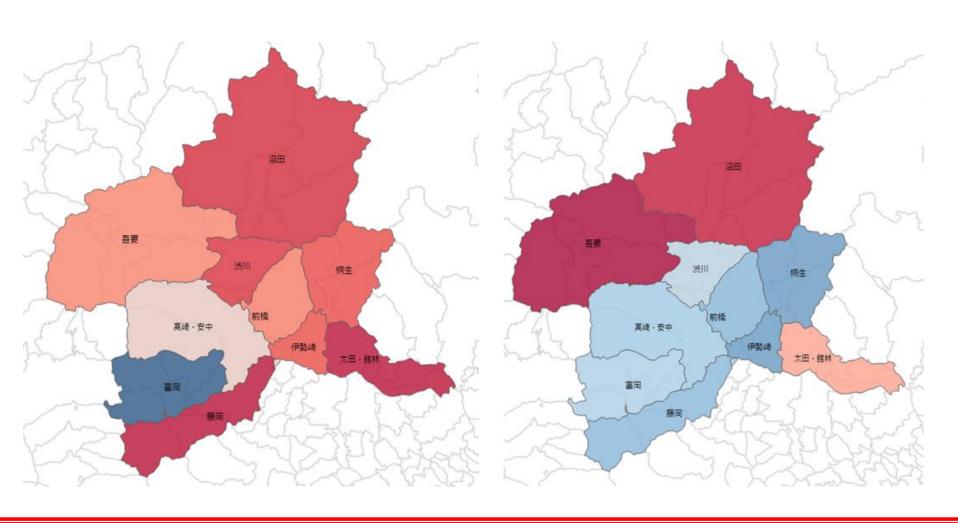


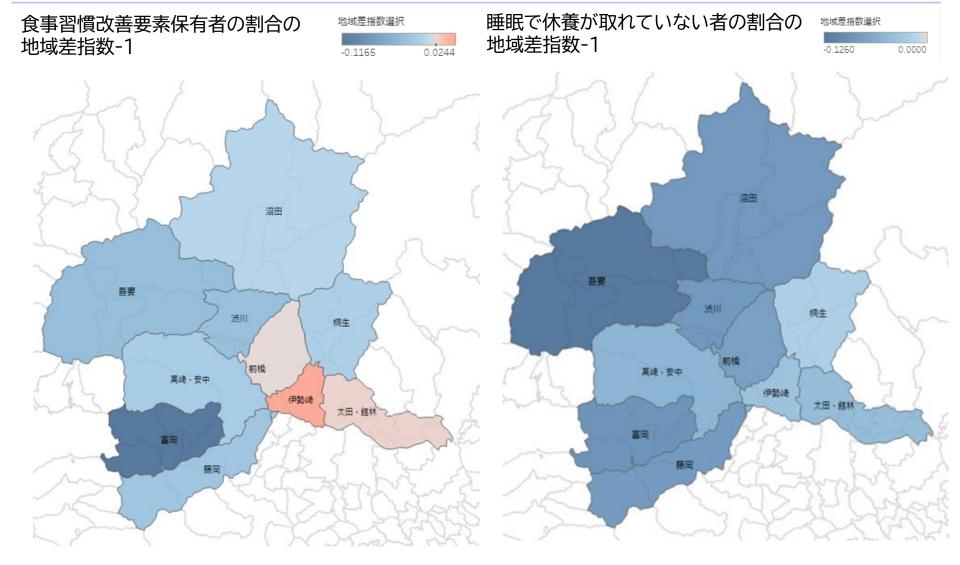
体重10kg以上増加者の割合の 地域差指数-1



運動習慣改善要素保有者の割合の 地域差指数-1







飲酒習慣改善要素保有者の割合の地域差指数-1について、2024年度から設問選択肢が変更になり、現在集計判定指標が未確定のため不掲載とします。



(参考) 健診結果および問診結果の基準

① メタボリックシンドロー ムリスク保有割合	③かつ④~⑥のうち2項目以上に該当・分母は集計対象データ総数		以下の質問のいずれかに、「いいえ」と回答した者の 割合・分母は下記に関する回答のあるデータの総数	
② メタボリックリスク予備 軍の割合	③かつ④~⑥のうち1項目に該当・分母は集計対象データ総数		100000 Loty 27 to 2001 100	
③ 腹囲リスク保有割合	<u>^</u> ,	善要素保有者の	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上1年 以上実施している	
	分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数	割合	口带先送上北京了北京等的自任活动之1月1	
④ 血圧リスク保有割合	収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療ありの者の割合 分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数		日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1 時間以上実施	
	中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール		ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い	
⑤ 脂質リスク保有割合	40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療ありの者の割合 分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数		以下の質問のうち、いずれかに該当する者の割合	
⑥ 代謝リスク保有割合	空腹時血糖 110mg/dl 以上(ただし空腹時血糖の検査がない 場合は、HbA1c 6.0 以上)、または糖尿病に対する薬剤 治 療ありの者の割合		人と比較して食べる速度が速いに「速い」と回答	
⑦ 喫煙者の割合	分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数 問診票において、喫煙者であると回答した者の割合	善要素保有者の	就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以 上あるに「はい」と回答	
	分母は上記に関する回答のあるデータの総数	割合		
⑧ BMIのリスク保有割合	BMI 25以上・分母はBMIの値のあるデータの総数		朝食を抜くことが週に3回以上あるに「はい」と回答	
⑨ 中性脂肪のリスク保有割合	中性脂肪150mg/dl以上の者の割合 分母は中性脂肪の検査値のあるデータの総数		朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取してい	
⑩ HDL-c(コレステロール)のリスク保有割合	HDL-c40mg/dl未満の者の割合 分母はHDLコレステロールの検査値のあるデータ の総数		ますかに「週3回以上ある」に「はい」と回答	
⑪ 体重10kg以上増加の 割合	20歳の時の体重から10kg以上増加しているに「はい」と回答 した者の割合 分母は上記に関する回答のあるデータの総数	が取れていない	「睡眠で休養が十分とれている」に「いいえ」と回答した者の数 分母は上記に関する回答のあるデータの総数	



Copyright ©

